

国立感染症研究所とベトナム社会主義共和国 国立衛生疫学研究所（NIHE）
との感染症協力に関する覚書の締結について

厚生労働省国立感染症研究所（感染研）は、平成20年1月25日、新宿山手舎にて、ベトナム社会主義共和国 国立衛生疫学研究所（NIHE）と感染症協力に関する覚書を締結しました。

1. 覚書の概要

- (1) 題名「日本国国立感染症研究所とベトナム社会主義共和国 国立衛生疫学研究所間の感染症協力に関する覚書」（原文：英文）

“Memorandum of Collaboration on Infectious Diseases Between National Institute of Infectious Diseases, JAPAN And National Institute of Hygiene and Epidemiology, Socialist Republic of Vietnam”

- (2) 目的「両国国民ひいては人類全体の健康と福祉を増進させるためには両機関の緊密な協力体制を築き上げることは必要との認識に立ち、以下の内容の協力を行う」

- (3) 協力事項「①感染症に関する共同研究、②人材開発、③感染症に関する情報の共有等」

2. 覚書の署名式

覚書は国立感染症研究所宮村達男所長とベトナム社会主義共和国 国立衛生疫学研究所（NIHE） Nguyen Tran Hien（グエン・トラン・ヒエン）所長が署名し、覚書の交換式典にはベトナム国立衛生疫学研究所より所長他1名（Dang Duc Anh 副所長）、感染研より所長他13名（副所長、企画調整主幹、獣医科学部長、ウイルス第三部室長、同主任研究官、細菌第二部室長2名、バイオセーフティ管理室主任研究官、感染症情報センター室長、エイズ研究センター長、同室長2名、国際協力室長）、JICA 人間開発部第四グループ感染症対策チーム担当職員が出席して執り行われました。